

(様式2(1))

事業所名 グループホーム「春日の家」

## 目標達成計画

作成日 平成30年3月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	買い物・散歩等の日常の外出支援において、職員の人員に余裕がない事や入居者のADLの低下に伴い以前より外出回数が少なくなっている。	「利用者の思いに沿った支援」の継続の為に、職員のみでなく家族様やボランティア等社会資源の活用にも目を向け、外出支援へと繋げる。	・家族様来苑時に散歩や喫茶ツアーなど少時間の外出協力をお願いしている。 ・地域ボランティアに入居者との月1回程度の散歩をお願いしている。	12ヶ月
2	7	成年後見制度を利用中の入居者がおられるが、職員は、制度内容について把握できていない。	事業所内学習会を開催し、職員が成年後見制度についての知識を広め、入居者支援に繋げる。	・法人内の地域包括センターの職員に協力を得て、定期的な学習会を研修計画に加える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。